

# 鐘崎盆踊り【かねざきぼんおどり】



## 開催場所

宗像市鐘崎  
旧漁協前、承福寺など  
岬地区各所にて実施

## 開催日 指定

8月14日～8月24日  
福岡県指定無形民俗文化財

## 【芸能の概要】

鐘崎盆踊りの起源は定かでない。伝統的で素朴な念仏踊りであり、地元に語り継がれた口説きを、櫓（やぐら）の上のお年寄りが、海で鍛えた力強い節回しで唄う。櫓の下では奏者が力強く太鼓を叩く中、単調だが躍動的な踊りが行われる。

## 【芸能の特徴】

鐘崎の盆踊りは、いつ頃どこから伝わったか定かでない。口説が日本海に浮かぶ佐渡方面から、また、太鼓は能登の輪島から、踊りは南方から伝わって来たともいわれる。盆踊りとして確立されたのは江戸時代中期から後期であるといわれており、素朴で躍動的な踊りである。鐘崎は古い歴史を持つ漁村であり、ここに口説とこれに併せた踊りが継承されてきた。

鐘崎の盆踊りは明治、大正、昭和時代も隆盛を極めたといわれる。第二次大戦中も休むことなく続けられ、昭和35年に盆踊り振興会が発足。郷土芸能の保存に努めている。近年は若年の参加者が少なくなり、祭りも以前ほどの盛り上がりはないといわれる。

## 【使用する祭具・道具など】

楽器は太鼓2のみ使うが、勇壮で迫力のある演奏は特徴である。

### ・アクセス

神湊バス停下車 徒歩2分

### ・周辺の観光

赤間宿跡、宗像ユリックス、山田地蔵尊  
正助ふるさと村  
いきいきフェスタ（1月）、菜の花まつり（3月）  
山田地蔵尊春季大祭（4月）、田熊山笠（7月）

### ・近くの特産品

みかん、キュウリ、ケール、地鶏

